

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 11 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	個々の利用者の思いや暮らし方の希望をくみ取り、意向の把握を心がけて、会話をするにはどんな接遇が良いか。把握しにくかったり、困難な場合はどのような声掛けが必要か。	一人ひとりの1日の過ごし方を再確認して心身状態や有する力を再確認する。	利用者一人ひとりの思いや希望を思いシートから表出していく。具体的な個別の支援方法や声掛けを考えていく。具体的な支援を実際に行ない評価する。	6ヶ月
2	33	重度化に向けた、介護技術の習得をする。	車椅子の介助方法を、おもに移乗・移動を中心学び習得する。	車椅子介助の基本技術を学ぶ。移乗、移動の介助に着いてウエル・アイの現状に即した技術を学ぶ。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。